

稚園の在園児で、登園自粛要請が終了した6月以来、新型コロナウイルス感染症予防を理由として登園を控えている園児は1例あります。

なお、保護者には、園での感染症対策について十分に説明を行いました。感染症が収束するまで、登園を希望されていないため、園から家庭での子ども様子について、確認するようにしています。

**答** 教育部長 小・中学校の状況については、学校再開にあたり、教育委員会で、6月に欠席調査を実施しました。これは、感染不安による欠席者と体調不良等による欠席者を把握することを目的とした調査です。

その結果、2例の感染不安による欠席を小学校で確認しました。現在は、2例とも、通常どおり登校しています。

**問** この自主欠席については、保護者の理解がないと、なかなか解消できないという問題もあります。欠席している園児は、新年度、どのような対応とされるのか伺います。

**答** 保健福祉部長 引き続き、園から在宅の様子等を注視しながら、見守っていききたいと考えています。

なお、出欠席については、新型コロナウイルス感染症の関係で登園を控えている場合については、欠席扱いとはしません。



議員 高知 尾正義 さんむ21

### 公共交通について

**問** 蓮沼地域内を運行する蓮沼循環バスについて、来年9月末日で運行を終了する見込みであり、代替となる交通手段を検討していくそうですが、まず、蓮沼循環バスの運行概要について伺います。

**答** 総務部長 蓮沼循環バスは、千葉交通(株)が運行していた路線バスの廃止に伴い、平成8年から、旧蓮沼村と横芝町が廃止路線の代替バスとして、運行を開始し、現在に至っています。運行事業者は千葉交通(株)で、主にJR横芝駅を起終点として、横芝光町内を経由し、蓮沼地域を巡回するものです。運行本数は1日8便です。

**問** 経費負担について伺います。

**答** 総務部長 経費負担の内訳は、運賃収入のほか、本市と横芝光町からの補助金で運営しています。

補助金の負担割合は、運行費用から運賃収入を差し引いた金額を走行距離で案分しています。令和元年度の実績額は、運行経費が1184万円、運賃収入が137万円、補助金は、本市から約517万円、横芝光町から約530万円です。

**問** 利用者数について伺います。

**答** 総務部長 利用者数は、平成30年10月から令和元年9月までの1年間で、路線全体で、4652人です。

**問** 蓮沼循環バスの運行を終了する理由について伺います。

**答** 総務部長 利用者の減少に加え、本市では基幹バスや乗合タクシーの利用が進んでいることから、役目を終えつつあると考えています。

このことを踏まえ、本市と横芝光町、千葉交通(株)と協議を重ね、運行の終了について調整を進めています。

**問** 蓮沼循環バスの運行終了後に、代替となる交通手段を検討しているようですが、進捗状況について伺います。

**答** 総務部長 来年9月の運行終了に合わせ、基幹バスの運行ルートを見直し、新設したいと考えています。

運行ルートの概要は、蓮沼地域からJR松尾駅、松尾町山室方面を経由する循環路線を考えており、現在、詳細な設計作業を進めています。

### 防災対策について

**問** 昨年の台風、大雨は、本市に大きな爪痕を残しました。その後、県知事や副知事も視察に訪れています。台風等の災害を受けた山武地域の倒木や、源川の調節池の整備は、市、県、いずれの事業なのか伺います。

**答** 総務部長 源川の調節池は、源川が県管理の河川であるため、県の事業と考えています。

**答** 経済環境部長 森林整備については、森林整備計画の中で、重要路線を視点に入れて、全体の整備をしていきます。周辺に影響を及ぼす危険な場所等の対応については、県、東京電力、市で、7月に協定を結びました。実際の運用にあたり、今後、経費負担等について協議していきます。

**問** 源川の調節池は県の管理とのことですが、市長は県議を10年務められました。早急に対応してもらうため、県へ積極的に要望してはどうか。

**答** 市長 県議在任中も要望は続けていました。また、源川、作田川は、地域で検討する会があり、この会からも継続して要望を行っています。早急に進めたいと思いますが、なかなか叶わず悔しく残念に思います。今後、みなさんと力を合わせて、強く要望活動を行っていききたいと思っています。